

第3回 SusHi Tech Tokyo 2025実行委員会

日時：令和6年10月3日(木)16:00～16:45

場所：オンライン開催

1. 委員長あいさつ
2. SusHi Tech Tokyo 2025に関する企画等業務委託の企画概要について
3. 副委員長あいさつ

第3回SusHi Tech Tokyo 2025実行委員会 出席委員

役職	氏名	所属等
委員長	<small>ミヤサカ マナブ</small> 宮坂 学	東京都副知事 【参加】
副委員長	<small>ヨシムラ ケイイチ</small> 吉村 恵一	東京都スタートアップ・国際金融都市戦略室長 【参加】
委員	<small>イワムラ アリヒロ</small> 岩村 有広	(一社) 日本経済団体連合会 常務理事 【参加】
委員	<small>スガハラ アキコ</small> 菅原 晶子	(公社) 経済同友会 常務理事 【代理出席：福山様】
委員	<small>セキ サトシ</small> 関 聡司	(一社) 新経済連盟 事務局長 【代理出席：堀様】
委員	<small>コバヤシ ハルヒコ</small> 小林 治彦	東京商工会議所 常務理事 【代理出席：長嶋様】
委員	<small>ゴウジ トモタカ</small> 郷治 友孝	(一社) 日本ベンチャーキャピタル協会 会長 【不参加】
委員	<small>フジモト アユミ</small> 藤本 あゆみ	(一社) スタートアップエコシステム協会 代表理事 【参加】
委員	<small>ササキ ヨシノリ</small> 佐々木 喜徳	(一社) スタートアップスタジオ協会 代表理事 【参加】

SusHi Tech Tokyo 2025実施概要

- SUのプロダクト、世界各都市のエコシステム、大企業のオープンイノベーション、先端テクノロジーなど、**多様な主体による展示**
- 会期を三日間に拡大し、二日はSUに関わる様々な関係者の出会いを通じてイノベーションを創出し、加えて最終日は、こうしたエコシステムプレーヤーと市民・若者が交流するとともに、**未来を拓く技術とサステナブルな都市のあり様を体感**

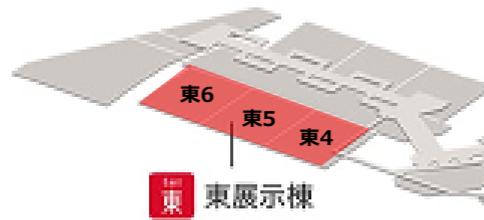
SusHi Tech Tokyo 2025

実施期間 2025年5月8日(木)～10日(土)

✓ 最終日の10日は**パブリックデイとして一般開放**

会場 東京ビッグサイト 東4～6ホール等

《東京ビッグサイト》



(STT2024)
西1ホール
西2ホール等

19,760㎡

(STT2025)
東4ホール
東5ホール
東6ホール

×1.3

+6,000㎡

25,690㎡

主な実施内容

- SUや都市・企業の出展、セッション等
- 最先端テクノロジーの展示・体験
- 都市との連携 (SU×都市クロストークセッション、リバースピーチ等)
- ITAMAEパビリオン・ステージ
- 出展者・参加者への食の提供

KPIについて

- パブリックデイなどの新規の要素があることから、精査の上、別途設定

SusHi Tech Tokyo 2025に向けて

- 世界共通の課題である **“Sustainable な都市を High Technology で実現する”** というコンセプトの下、世界のイノベーションを生み出す場として更に発展させていく
- エコシステムプレーヤーと議論を重ね、SusHi Techを**“みんなで創る”**
- TIBにおける、スタートアップやその支援者、学生などの活動の成果を発信する

2025の方向性

イノベーションを生み出す交流・商談の場

- 海外VCを呼び込むとともに、参加者が交流し、出会う仕組みを構築する
- TIBを利用する様々なエコシステムプレーヤーを、SusHi Tech Tokyo に繋げていく

都市の未来を構想・議論し、“実践”へ

- 都市を構成する大企業なども参画し、未来の都市のあり様を議論、それを実感できる先端テクノロジーを展示
- 国内外の都市とSUの交流を拡充

未来を担う若者が集い、活動する場

- TIBを拠点に“ITAMAE”（学生チーム）の活動を強化
- Public Day を新設（土曜日）し、市民・若者が楽しめる場を提供

これまでの取組状況

- ◎ SusHI Tech Tokyo2025の開催にあたり、キーノートスピーカーの登壇依頼など早期のアプローチが必要な事項については、受託事業者が決定する前から事務局（東京都職員）にて業務を実施
- ◎ 受託事業者決定後も、こうしたステークホルダーへの対応に当たっては、東京都職員が前面に立ち、顔の見える関係づくりを進めていく

キーノート

- グローバルに活躍するビッグネームによるキーノートスピーチを実施
- まずは日本のスピーカーのラインナップを固めるべく、グローバル大企業のCEOクラスに登壇を依頼中。これをてことして、海外の候補者にアプローチしていく（ 〇〇〇〇 ）

協賛

- 前回の協賛企業に対し、イベントの実績報告とともに、次回に向け、コミュニケーションを開始（ 〇〇〇〇 ）
- 都と関係がある企業や、世界的大企業（時価総額10兆円以上）などを中心に、新たな協賛企業を確保すべく営業予定

海外プロモーション

- 国内外の主要なイベントに出展・参加し、SusHi Tech Tokyo 2025のプロモーションを実施（ 〇〇〇〇 ）
- 海外の主要都市のとコミュニケーションを開始。出展見込み都市のリストを作成（ 〇〇〇〇 ）

※一部情報については
非公開